



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年2月13日

東・福

上場会社名 株式会社Fusic

上場取引所

コード番号 5256

URL <https://fusic.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)納富 貞嘉

問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営企画本部長

(氏名)小田 晃司

(TEL)092(737)2616

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の業績 (2023年7月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-----|------|------|------|------|-----|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年6月期第2四半期 | 870 | 15.2 | 114 | △0.8 | 114 | 1.9 | 74 | △4.7 |
| 2023年6月期第2四半期 | 755 | — | 115 | — | 111 | — | 78 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年6月期第2四半期 | 59.71 | 57.17 |
| 2023年6月期第2四半期 | 78.13 | — |

(注) 2023年6月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年6月期第2四半期 | 1,287 | 877 | 68.1 |
| 2023年6月期 | 1,232 | 799 | 64.8 |

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 877百万円 2023年6月期 798百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年6月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2024年6月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2024年6月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の業績予想 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,817 | 18.6 | 200 | 25.0 | 199 | 34.5 | 131 | 29.4 | 105.40 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年6月期2Q | 1,253,400株 | 2023年6月期 | 1,245,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年6月期2Q | 24株 | 2023年6月期 | 24株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年6月期2Q | 1,246,464株 | 2023年6月期2Q | 1,000,000株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) キャッシュ・フローの状況 | 2 |
| (4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、内需の回復やインバウンド需要の拡大に伴う雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直し等により、景気は緩やかに回復基調にあります。しかしながら、継続的な物価上昇や世界的な金融引締め、2024年1月に発生した能登半島地震による影響等を背景に、金融資本市場や景気動向は依然として先行き不透明な状況が続くと想定されています。

当社を取り巻く国内IT市場においては、生産性向上や競争力強化を目的としたDX需要が引き続き堅調に推移していることに加え、生成系AIを活用したサービスの登場等により、デジタル化やクラウドへの移行の流れはより力強いものとなっております。

パブリッククラウド市場においては、市場を牽引するAmazon Web Servicesがクラウドサービスにおける生成系AIサービスの一般提供を開始したことに加え、追従するMicrosoftやGoogleも生成系AIサービスの取り組みを加速させており、今後、各社が独自のクラウドサービスを拡充・強化することにより、パブリッククラウド市場は更なる市場規模の拡大が見込まれます。

このような中、当社の事業においては、クラウドインフラを活用したシステム開発の需要が引き続き旺盛で、クラウドインテグレーションサービスが全体の売上高を牽引しました。自社サービスである360度評価特化型人事評価サービス「360(さんろくまる)」や学校向け連絡サービス「sigfy(シグフィー)」は、導入企業・自治体数が拡大した結果、いずれも前年同期を大きく上回る売上高となりました。また、重点施策として取り組んでいる人員の拡充については、概ね計画通りに採用が進捗しました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の経営成績として、売上高870,021千円(前年同期比15.2%増)、営業利益114,162千円(前年同期比0.8%減)、経常利益114,022千円(前年同期比1.9%増)、四半期純利益74,428千円(前年同期比4.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は1,161,973千円となり、前事業年度末に比べ40,157千円増加しました。これは主に、長期開発案件の進捗により契約資産が56,089千円増加したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末における固定資産は125,720千円となり、前事業年度末に比べ15,154千円増加しました。これは主に、オフィス拡張に伴う敷金の差入により投資その他の資産が11,506千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は371,656千円となり、前事業年度末に比べ6,762千円減少しました。これは主に、買掛金が6,895千円増加した一方で、未払法人税等が15,795千円減少したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末における固定負債は38,290千円となり、前事業年度末に比べ16,638千円減少しました。これは主に、長期借入金が16,665千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は877,747千円となり、前事業年度末に比べ78,713千円増加しました。これは主に、利益剰余金が74,428千円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度から43,009千円減少し、804,939千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、その主な要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により支出した資金は10,729千円(前年同期は17,524千円の支出)となりました。

これは主に、税引前四半期純利益が114,022千円あった一方で、売上債権及び契約資産の増加額67,865千円、

法人税等の支払額47,076千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は19,900千円(前年同期は6,593千円の支出)となりました。

これは主に、敷金及び保証金の差入による支出9,779千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は12,379千円(前年同期は52,625千円の支出)となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出16,665千円があったことによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の業績予想につきましては、2023年8月10日に公表の「2023年6月期決算短信」に記載のとおり、通期の予想に変更はありません。

なお、当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があり得ることをご承知おきください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年6月30日) | 当第2四半期会計期間 (2023年12月31日) |
|----------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 847,949 | 804,939 |
| 売掛金 | 145,388 | 157,165 |
| 契約資産 | 42,536 | 98,625 |
| 仕掛品 | 72,185 | 67,651 |
| その他 | 13,805 | 33,592 |
| 貸倒引当金 | △48 | - |
| 流動資産合計 | 1,121,816 | 1,161,973 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 26,036 | 29,684 |
| 投資その他の資産 | 84,530 | 96,036 |
| 固定資産合計 | 110,566 | 125,720 |
| 資産合計 | 1,232,382 | 1,287,694 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年6月30日) | 当第2四半期会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 43,495 | 50,391 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 39,996 | 39,996 |
| 未払法人税等 | 56,007 | 40,211 |
| 契約負債 | 94,986 | 85,881 |
| その他 | 143,933 | 155,176 |
| 流動負債合計 | 378,419 | 371,656 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 40,016 | 23,351 |
| 資産除去債務 | 14,913 | 14,939 |
| 固定負債合計 | 54,929 | 38,290 |
| 負債合計 | 433,348 | 409,946 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 235,400 | 52,229 |
| 資本剰余金 | 225,400 | 413,029 |
| 利益剰余金 | 337,574 | 412,002 |
| 自己株式 | △112 | △112 |
| 株主資本合計 | 798,262 | 877,149 |
| 新株予約権 | 771 | 597 |
| 純資産合計 | 799,033 | 877,747 |
| 負債純資産合計 | 1,232,382 | 1,287,694 |

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日) | 当第2四半期累計期間 (自2023年7月1日 至2023年12月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 755,073 | 870,021 |
| 売上原価 | 475,386 | 535,047 |
| 売上総利益 | 279,686 | 334,973 |
| 販売費及び一般管理費 | 164,661 | 220,811 |
| 営業利益 | 115,025 | 114,162 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2 | 0 |
| 為替差益 | 584 | - |
| 助成金収入 | - | 187 |
| 補助金収入 | - | 96 |
| その他 | 95 | 30 |
| 営業外収益合計 | 682 | 314 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 342 | 184 |
| 上場関連費用 | 3,400 | - |
| 株式交付費 | - | 113 |
| 為替差損 | - | 141 |
| その他 | 17 | 15 |
| 営業外費用合計 | 3,759 | 454 |
| 経常利益 | 111,947 | 114,022 |
| 税引前四半期純利益 | 111,947 | 114,022 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 40,167 | 40,242 |
| 法人税等調整額 | △6,349 | △648 |
| 法人税等合計 | 33,818 | 39,594 |
| 四半期純利益 | 78,129 | 74,428 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日) | 当第2四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 111,947 | 114,022 |
| 減価償却費 | 3,682 | 4,622 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 30 | △48 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2 | △0 |
| 支払利息 | 342 | 184 |
| 上場関連費用 | 3,400 | - |
| 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) | △118,246 | △67,865 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △23,379 | 4,533 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 830 | 6,895 |
| 契約負債の増減額(△は減少) | △167 | △9,105 |
| その他 | 10,932 | △16,739 |
| 小計 | △10,630 | 36,497 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2 | 0 |
| 利息の支払額 | △276 | △150 |
| 法人税等の支払額 | △6,620 | △47,076 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △17,524 | △10,729 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,101 | △9,043 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | - | △9,779 |
| 保険積立金の積立による支出 | △4,492 | - |
| その他 | - | △1,078 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △6,593 | △19,900 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △51,925 | △16,665 |
| ストックオプションの行使による収入 | - | 4,285 |
| 上場関連費用の支出 | △700 | - |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △52,625 | △12,379 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △76,743 | △43,009 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 391,214 | 847,949 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 314,471 | 804,939 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。